

平成 25 年度沖縄県広域地震・津波避難訓練

モニタリング調査の結果

モニタリング調査の結果として、各避難訓練の概要を整理した。

(1) 小学校での避難訓練の調査結果【うるま市具志川小学校】

調査①：うるま市 具志川小学校の避難訓練①

避難訓練の形態：近隣高台への避難

1. 訓練時間：10:00～11:00
 2. 参加団体：具志川小学校、幼稚園
 3. 訓練概要：具志川小学校・幼稚園の生徒・幼稚園児・教員全員が高台にある具志川ドームへ避難
 - 1) 10:00：大きな地震発生後、直ちに小学生、幼稚園児、及び教員全員が避難開始
 - 2) 校門から県道8号線、37号線を横断し、高台まで走って避難を実施した
- ※) 訓練のため、市・消防職員、警察官、自治会等による誘導支援。
速い児童から先に走る。

◇訓練の主な経過概要

訓練時間	行動項目	概要
10:00	訓練開始	○防災無線により地震情報
10:03	避難開始	○生徒・職員の一斉避難開始
10:04	避難	○防災行政無線からサイレン及び避難訓練の実施放送
10:06	小学校退去	○小学校より全員退去、教頭先生が最終確認
10:09	避難	○先頭の児童・生徒が具志川ドームに到着
10:11	〃	○県道8号線、37号線を全員が横断
10:15	避難終了	○高台のドーム駐車場に全員避難、訓練終了



◇具志川小学校



◇県道8号線、37号線の横断地点



◇児童・生徒の避難開始



◇教頭先生による最終確認



◇避難中



◇先頭集団



◇最後尾と後方同行



◇避難場所(具志川ドーム)

○小学校避難訓練の結果①

モニタリング調査及びヒアリングによる確認結果を以下に整理した。

表 1-2 うるま市具志川小学校での児童・生徒の避難に関する訓練結果

モニタ位置	確認事項	確認結果
施設内	放送の開始時間	10:00
	児童・生徒への呼びかけ手段	・校内放送による訓練開始、教員誘導
	残留者の確認方法	・教員による確認
	避難場所・経路等の案内方法	・平常時より域外への誘導を指導
	その他	・玄関、校門等での教員の配置
避難場所	避難完了時間	10:15
	児童・生徒の確認方法	・クラス単位での教員確認
	その他	・避難場所(高台の具志川ドーム)へ各自で走る
学校の避難誘導管理者に確認	市町村との事前の確認、調整事項	<ul style="list-style-type: none"> ・日常より避難計画・訓練の意見交換を実施 ・今後も防災教育の一環として、定期的に訓練を実施予定
	施設管理者による事前の備え (マニュアル作成、訓練等)	
	避難誘導管理者から、当日の児童・生徒への事前の周知事項	
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃より、児童・生徒に走ることを推奨(早朝ランニングを実施) ・道路横断時には、市・消防職員、警察官、自治会等の協力を得て実施した ・非常時の横断時の安全確保に留意が必要である

(2) 米軍施設内を利用した避難訓練の調査結果

調査②：北谷町 米軍施設内を利用した避難訓練

避難訓練の形態：米軍施設を利用した避難

1. 訓練時間：10:00～11:00
 2. 参加団体：自治会、周辺の福祉施設、専門学校、保育園等
 3. 訓練概要：キャンプフォスター（瑞慶覧）施設内への避難訓練
 - 1) 10:00地震発生後、大津波警報の発表に伴い参加者が施設経由で避難を開始
 - 2) 国道58号を横断（横断歩道橋等を利用）し、国道隣接ゲート（北前ゲート）より入域し、高台のゲート（リージョンゲート）まで避難
- ※）町職員、自治会、施設管理者等による誘導支援

◇訓練の主な経過概要

訓練時間	行動項目	概要
10:00	訓練開始	○防災無線により地震情報
10:03	避難開始	○先頭集団が北前ゲートより入域
10:15	避難	○先頭集団が標高 30m 地点に到着。 専門学校生が北前ゲートより入域。
10:18	〃	○保育園児が北前ゲートより入域
10:25	〃	○最後尾が北前ゲートより入域
10:30	〃	○先頭集団がリージョンゲートに到着
10:55	避難終了	○最後尾(保育園児)がリージョンゲートに到着



◇北前ゲートへ移動する人々



◇施設内の移動



◇車いすの方の移動



◇保育園児の休憩
(アメリカ赤十字社による休憩所)



◇リージョンゲート付近

○北米軍施設を利用した避難訓練の結果

モニタリング調査及びヒアリングによる確認結果を以下に整理した。

表 1-3 北谷町 米軍施設利用の避難に関する訓練結果

モニタ 位置	確認事項	確認結果
米軍基地ゲート付近	ゲート開放時間	10:00～
	基地内への案内方法	・ 事前周知とゲート前での 自治会及び町担当者による誘導
	避難者立入後の 収容場所	・ 集合は行わず、各自で移動
	その他	・ 米軍担当者による 巡回・協力等があった
町、米軍に確認	市町村と米軍の 事前の調整事項	・ 訓練時間・参加人数、経路等の確認
	米軍における 事前の備え	・ ゲート利用案内・許可等の調整
	その他	・ 各種の報道機関の同行
避難目標地点	実際の移動経路	・ 北前ゲートからリージョンゲート ※調査地点図3参照
	避難誘導方法	・ ゲート及び主要地点での職員の配置 ・ 各自の避難者とともに、 職員・自治会担当の同行
	避難収容力、 交通安全確保方法	
	その他	
町、自治会長に確認	市町村から住民、 自治会等への 事前の周知状況 (避難経路、 避難目標地点等)	・ 事前に避難訓練の概要、 ルート図等を作成、広報済み (町担当)
	その他	・ 北前ゲート前の横断歩道橋利用時、 車椅子利用等に課題がある。



図 北前ゲート及び横断歩道橋の概要

(3) 津波避難ビルを利用した訓練の調査結果【知念設計ビル】

調査③：北谷町 美浜保育所→津波避難ビル（知念設計ビル）
→北谷町保健相談センターへの避難訓練【二次避難】

避難訓練の形態：民間施設を利用した津波避難ビルへの避難
及び二次避難

1. 訓練時間：10：00～11：30
2. 参加団体：美浜保育所
3. 訓練概要：保育所の津波避難ビルへの一次避難及び公共施設への二次避難
 - 1) 大津波警報発表に伴い保育園児及び職員（56名）が近隣の知念設計ビル（5階）へ避難を開始【一次避難】
 - 2) 大津波警報解除後、知念設計ビルから北谷町保健相談センターへバスによる移動【二次避難】

◇訓練の主な経過概要

訓練時間	行動項目	概要
10:00	訓練開始	○防災無線により地震情報
10:04	一次避難開始	○保育所より園児の避難開始(56名、職員含む)
10:15	一次避難完了	○園児及び職員が知念設計ビル屋上に到着
10:16	※災害対策本部が保健相談センターに避難所を開設	
10:33	※大津波警報解除	
10:35	二次避難開始	○園児及び職員がバスで移動開始
10:50	二次避難	○バスが保健相談センターに到着
10:52	二次避難終了	○園児及び職員が保健相談センター2階に到着



◇美浜保育所



◇知念設計ビル



◇北谷町保健相談センター



◇一次避難中(美浜保育所→知念設計ビル)



◇一次避難場所(知念設計ビル屋上)



◇二次避難場所(北谷町保健相談センター)

○津波避難ビルを利用した避難訓練の結果

モニタリング調査及びヒアリングによる確認結果を以下に整理した。

表 1-4 北谷町 民間の津波避難ビルへの避難の訓練結果

モニタ 位置	確認事項	確認結果
津波避難 ビル	ビルの開放時間	15:15（訓練開始 10:00）～ 津波避難ビル名：知念設計ビル （北谷町美浜 1-6-8）
	避難者の誘導方法	・職員による園児の誘導
	避難階への移動時間	11 分
	避難者の収容力	・屋上部分（約 200 m ² ）、約 200 名 ・非常時には隣接する事業者の応援が前提であり、 夜間等への支援体制等が今後の課題である。
	その他	・避難ビルの屋上にて、消防士による職員への避難 手順の指示
避難ビル 管理者に 確認	市町村との事前の 確認・調整事項	・町とビル管理者（隣接事業者）間との 避難訓練・計画の調整
	施設管理者の事前の備え （マニュアル、訓練等）	・管理者による積極的な協力 ・今回の訓練等へ報道機関の同行

(4) 公共系施設への機能移転の調査結果【町役場】

調査④：北谷町 公共系施設への機能移転

避難訓練の形態：災害対策本部の公共系施設への機能移転

1. 訓練時間：10:00～11:30
2. 参加団体：北谷町
3. 訓練概要：北谷町役場から、ちゃたんニライセンターへの機能移転
 - 1) 地震発生後、災害対策本部の設置、避難所の開設、及び公共施設へ機能移転を実施した
 - 2) 災害対策本部では、町内の災害状況及び避難状況の報告を受け、消防等と連携して対応策を指示した

◇訓練の主な経過概要

訓練時間	行動項目	概要
09:57	エリアメール配信	○エリアメールの配信
10:00	訓練開始	○防災無線により地震情報
10:02	災害対策本部の設置	○3階庁議室に災害対策本部を設置
10:05	機能移転決定及び開始	○災害対策本部をちゃたんニライセンターへ移転の決定及び開始
10:06	避難所開設	○ちゃたんニライセンターに避難所を開設
10:15	機能移転完了	○災害対策本部の機能移転完了
10:33	※大津波警報解除	
11:30	訓練終了	



◇機能移転前の災害対策本部(北谷町 3階庁議室)

○公共系施設への機能移転の結果

モニタリング調査及びヒアリングによる確認結果を以下に整理した。

表 1-5 公共施設への機能移転に関する訓練結果

モニタ 位置	確認事項	確認結果
施設内	所要時間	15分
	誘導方法	・庁内放送による訓練開始、職員誘導
	機能移転の状況	・災害対策本部を庁舎内から公共施設へ移転
町に確認	避難計画内容確認	・事前に避難訓練の概要、ルート図等を作成、広報済み
	その他	・



◇機能移転後の災害対策本部(ちやたんニライセンター)



◇避難場所の様子(ちやたんニライセンター)

(5) 小学校での避難訓練の調査結果 【宮古島市池間小中学校】

調査⑤：宮古島市 池間小中学校の避難訓練②

避難訓練の形態：海拔1m未満からの避難

1. 訓練時間：10:00～11:30
 2. 参加団体：池間小中学校、池間幼稚園
 3. 訓練概要：池間小中学校・池間幼稚園の小中学生・幼稚園児・教員全員が高台へ避難
 - 1) 10:05：大きな地震発生後、直ちに小中学生、幼稚園児、及び教員全員が避難開始
 - 2) 高台まで走って避難を実施した
- ※) 訓練のため、警察官による誘導及び後方同行

◇訓練の主な経過概要

訓練時間	行動項目	概要
10:05	訓練開始	○防災無線により地震情報
10:10	避難開始	○運動場に集合後、避難開始
10:19	避難	○先頭集団が高台に到着
10:20	避難完了	○避難完了後、教員及び警察官による生徒への説明
10:30	避難終了	○高台に全員避難・訓練終了



◇地震情報後、机の下に隠れる生徒



◇運動場に集合する生徒及び幼稚園児



◇避難中



◇教員及び警察官による後方同行



◇避難場所

○小学校避難訓練の結果②

モニタリング調査及びヒアリングによる確認結果を以下に整理した。

表 1-6 宮古島市の小学校での生徒の避難に関する訓練結果

モニタ 位置	確認事項	確認結果
施設内	放送の開始時間	10:05
	生徒への呼びかけ手段	・校内放送による訓練開始、教員誘導
	残留者の確認方法	・教員による確認
	避難場所・経路等の案内方法	・平常時より域外への誘導を指導
	その他	・運動場への集合時間 小中学生：2分11秒、幼稚園児：3分16秒
避難場所	避難完了時間	10:20(移動時間：9分25秒)
	児童・生徒の確認方法	・クラス単位による点呼等で教員確認
	その他	・域外への避難集合
学校の 避難誘導 管理者に 確認	市町村との事前の確認、調整事項	<ul style="list-style-type: none"> ・日常より避難計画・訓練の意見交換を実施 ・今後も防災教育の一環として、定期的に訓練を実施予定
	施設管理者による事前の備え (マニュアル作成、訓練等)	
	避難誘導管理者から、当日の避難者への事前の周知事項	

(6) 観光客の避難誘導の調査結果 【ドイツ村】

調査⑥：宮古島市 観光客の避難誘導

避難訓練の形態：観光客の避難誘導

1. 訓練時間：18:10～19:00
2. 参加団体：うえのドイツ文化村
3. 訓練概要：観光施設職員による観光客の施設内への避難誘導
 - 1) 18:15：大きな地震発生後、直ちに観光客及び職員全員が避難開始
 - 2) ステージ広場に避難した観光客を確認後、博愛記念館3階に観光客を誘導した

◇訓練の主な経過概要

訓練時間	行動項目	概要
18:15	訓練開始	○館内放送及び園内放送で避難呼びかけ
18:17	避難開始	○建物内からステージ広場へ観光客の避難開始
18:18	避難	○ステージ広場から博愛記念館内に観光客の誘導開始
18:20	避難終了	○博愛記念館3階において観光客の点呼・無事確認



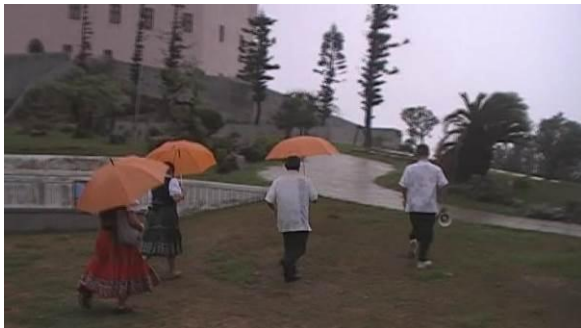
◇うえのドイツ文化村 博愛記念館



◇博愛記念館からステージ広場への移動



◇ステージ広場での職員による説明



◇ステージ広場から博愛記念館内への観光客の誘導



◇博愛記念館内での点呼

○観光客の避難誘導の結果

モニタリング調査及びヒアリングによる確認結果を以下に整理した。

表 1-7 宮古島市における観光客の避難誘導に関する訓練結果

モニタ 位置	確認事項	確認結果
施設内	放送の開始時間	18:15
	観光客への 呼びかけ手段	・館内放送による訓練開始、職員誘導
	残留者の確認方法	・職員による確認
	避難場所・経路等の 案内方法	・訓練の概要、避難場所、移動経路を 訓練参加者に周知
避難場所	避難完了時間	18:20
	観光客の確認方法	・点呼等で確認
	その他	・施設内への避難集合
施設の 避難誘導 管理者に 確認	施設管理者による 事前の備え (マニュアル作成、 訓練等)	・避難経路図、携帯電話等の通信機器の確保 ・屋外に避難する場合の避難経路や避難場所の 安全確認 ・避難経路上での通行上の注意点の伝達準備 (事前ミーティング等での伝達)等
	観光客への 周知の方法	・館内施設(連絡書類や放送)での訓練実施の お知らせ
	その他	・訓練中の事故発生時の状況把握の担当者 (訓練誘導者)と中止判断者(訓練責任者)間の 通信手段の確保